

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

生産性の限界に挑戦する

売上高
70億円売上高
100億円

② 中長期の経営戦略

1. 既存ソリューション強化

開発・営業力強化、適応分野拡大、AI開発を含む要素技術開発、トータルソリューション化

3. クラウド・プラットフォーム

ものづくりDXプラットフォーム提供、既存システムのクラウド化、SaaS/PaaSの展開推進

2. スマートファクトリー領域

生産管理システムを核に拡大、製造実績モニタリング、デジタルツイン、工程集約、自動化推進

4. グローバル展開強化

成果の迅速なソリューション化、海外拠点との共創、協業およびM&A戦略推進

③ 対処すべき課題

① 事業のサステナビリティ

- ・ CAD/CAM高度技術人材および金属加工造詣人材の継続的育成
- ・ デジタル技術による業務改革推進、企業文化革新による競争力強化
- ・ AI・自動化・形状処理技術開発による省力化対応

② 注力事業への対応

- ・ 製造業DXインテグレーターとして自動化・生産性向上支援の強化
- ・ 金型隣接市場（部品加工・量産市場）向け製品の機能強化、浸透推進
- ・ 金型・部品製造工程管理システムの販売強化、IoT活用の工程管理対応

③ 経営体制の革新

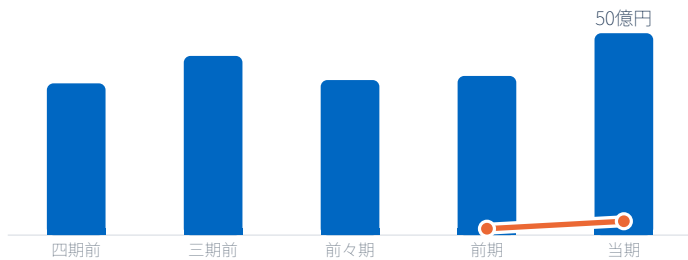
- ・ 2025年4月より純粋持株会社体制へ移行、中間事業持株会社設置
- ・ CAD/CAM業界トップシェア企業グループ実現による機動的経営判断
- ・ グループガバナンス強化による経営スピード化

面接で使えるポイント

- ・ 2028年売上70億円、2030年売上100億円達成へ向け、CAD/CAM業界トップシェアの優位性を活かしたシナジー戦略…
- ・ 製造業DXインテグレーターへの進化により、大型一体化・精密・新素材といった高難度金型づくりの自動化課題に対応
- ・ ASEAN圏を中心とした海外展開、タイ事業子会社を販売サポート中核拠点と位置づけ、東アジア・欧米へのグローバル展開を計画

証券コード 6633

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
50億円営業利益率
6.9%財務健康度
48点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 41.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収

561万円

電気機器内 202位/225社

平均年齢

42.8歳

電気機器内 132位/225社

平均勤続

14.3年

電気機器内 148位/225社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

